



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. B 2. D 3. A 4. B 5. C 6. B 7. C 8. D

True or False: 1. F 2. T 3. F 4. T 5. T 6. F

Match

= lantern = dumpling = fish = red envelope = dragon = train = full moon = horse

Unscramble

1. LANTERN 2. DRAGON 3. ZODIAC 4. SPRING 5. FAMILY 6. DINNER

Fill in the blanks

(1) hanbok (2) grandparents (3) bows (4) smiles (5) bag (6) money (7) soup (8) older (9) play (10) shouts

Sentence order

1. People travel home for the New Year.
2. Families eat dumplings on New Year's Eve.
3. Children get money in red envelopes.
4. Some people hang the sign upside down.
5. The festival ends with many red lanterns.

Secret Code

HAPPY LUNAR NEW YEAR (旧正月おめでとう)

Maze — Secret word

LANTERN

解説 (Reading Check)

1. B 帰省の大移動、日付、大みそかの食事、赤い飾り、ほかの国の祝い方と、旧正月の準備とお祝い全体を説明しています。ギョーザや十二支は一部の話題にすぎません。
2. D 第1段落に about nine billion trips in just 40 days とあります。million (100万) と billion (10億) のちがいに注意しましょう。
3. A 第2段落に in 2027, it will be on February 6 とあります。2月17日は2026年、1月21日と2月20日は日付が入る範囲の両はしです。
4. B 第3段落に The word for fish sounds like the word for extra. So leftover fish means extra money next year. とあります。
5. C upside down は「上側 (upside) が下 (down) になる」、つまり逆さまです。赤い紙の話と混同しないようにしましょう。
6. B 第5段落に In Vietnam, the zodiac has a cat, not a rabbit. とあります。中国のお祭りは15日間、ギョーザは北部で形がお金に似ているから、韓国の封筒の色は本文に書かれていません。
7. C 第1段落で「だれもが大みそかには家にいたい」、第3段落で「大みそかに家族がいっしょに大きな夕食を食べる」とあるので、家族の夕食のためだと推測できます。
8. D ウェイリンが the higher you toss, the higher your luck goes と言っています。「みんなの誕生日」は7日目が特別な理由で、高く混ぜる理由ではありません。



和訳（問題文）

- T/F 1. 旧正月は毎年同じ日だ。（まちがい：毎年1月21日～2月20日のあいだで変わる）
- T/F 2. 中国の多くの人々が祝日のためにふるさとへ帰る。（正しい）
- T/F 3. 家族は大みそかに魚を全部食べる。（まちがい：少し残す）
- T/F 4. 赤は旧正月の縁起のよい色だ。（正しい）
- T/F 5. ベトナムの十二支にはネコがいる。（正しい）
- T/F 6. 中国のお祭りは3日で終わる。（まちがい：15日目の元宵節まで続く）
- Unscramble 1. LANTERN＝ランタン、提灯
- Unscramble 2. DRAGON＝龍
- Unscramble 3. ZODIAC＝十二支
- Unscramble 4. SPRING＝春
- Unscramble 5. FAMILY＝家族
- Unscramble 6. DINNER＝夕食
- Order 1. 人々はお正月のためにふるさとへ帰ります。
- Order 2. 家族は大みそかにギョーザを食べます。
- Order 3. 子どもたちは赤い封筒でお金をもらいます。
- Order 4. その貼紙を逆さまに貼る人もいます。
- Order 5. お祭りはたくさんの赤いランタンで終わります。
- ... knows their zodiac animal in English＝自分の干支を英語で言える
- ... has eaten dumplings this month＝今月ギョーザを食べた
- ... has been to a Chinatown＝中華街に行ったことがある
- ... has seen a lion dance＝獅子舞を見たことがある
- ... can say Happy New Year in Chinese or Korean＝中国語か韓国語で「あけましておめでとう」が言える
- ... likes the color red＝赤い色が好き
- ... has traveled a long way to see family＝家族に会うために遠くまで旅したことがある
- ... knows the date of the next Lunar New Year＝次の旧正月の日付を知っている
- My zodiac animal is the _____. People say this animal is _____.＝私の干支は_____です。この動物は_____だと言われます。
- If I visited _____ for the Lunar New Year, I would like to _____.＝もし旧正月に_____を訪れたら、_____したいです。
- In Japan, we eat _____ at New Year because it means _____.＝日本ではお正月に_____を食べます。それは_____という意味があるからです。

全訳（Reading）

1 毎年冬になると、地球最大の旅が始まります。中国では、人々が春節とも呼ばれる旧正月のためにふるさとへ帰ります。2025年には、わずか40日間でのべ約90億回の移動がありました。電車も道路もいっぱいですが、だれもが大みそかには家にいたいのです。

2 日付は毎年変わります。月と太陽の動きにしたがうので、この祝日は1月21日から2月20日のあいだにやってきます。2026年は2月17日でした。2027年は2月6日になります。毎年、うまやひつじのような動物も決まっています。

3 大みそかには、家族がいっしょに大きな夕食を食べます。中国北部では、形が昔の中国のお金に似ているので、ギョーザを作ります。家族は魚も食べますが、全部は食べません。「魚」という言葉は「あまり」という言葉と同じように聞こえるのです。だから、残った魚は来年のよぶんなお金を意味します。

4 どこもかしこも赤です。人々はドアに赤い紙を貼り、子どもたちは赤い封筒に入ったお金をもらいます。「福」という漢字を逆さまに貼る人もいます。なぜでしょう。中国語では「逆さま」が「来る」と同じように聞こえるのです。だからその貼紙は「福が来た！」と言っているのです。

5 ほかの国には、それぞれのやり方があります。韓国では、子どもたちが祖父母に深くおじぎをして、お年玉をもらいます。ベトナムでは、十二支にウサギではなくネコがいます。中国では、お祭りは15日間続きます。最後は元宵節です。その夜、1年で最初の満月が何千もの赤いランタンの上にかがやきます。

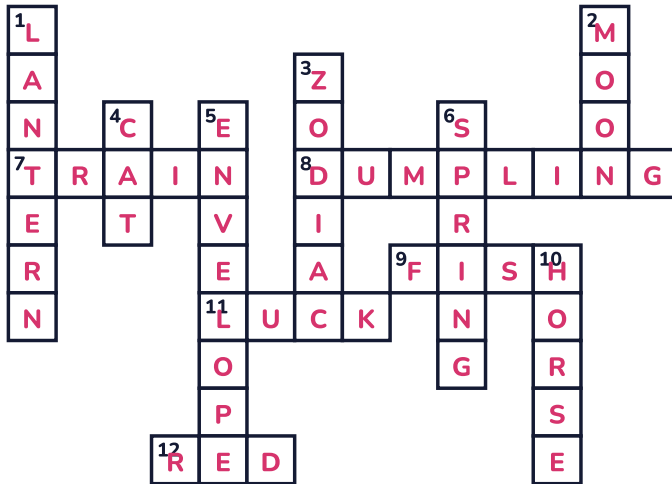


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

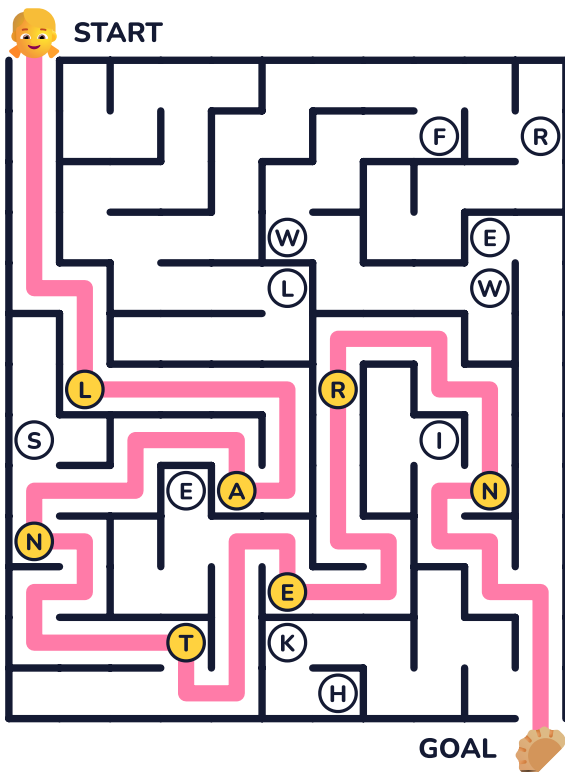
Crossword



Word Search



Maze





Answer Key (Advanced)

解答 (発展セット)

Class _____ No. _____ Name _____

発展セット C1 : Comprehension

1. D 第3段落 Its name tells us who is included, whose history is remembered, and how neighbors see one another. が主旨です。1は2010年代に変わったのは名前の使い方で祭りではない、2は韓国・ベトナム・モンゴルも祝うので誤り、3の国連は移動祝日にしただけで「正しい名前」を決めたわけではありません。
2. B 第2段落 voted to make Lunar New Year a floating holiday が根拠です。1は1年後のユネスコの決定、3は2019年の韓国の活動団体のこと、4は国連の事務局に会議をさけるよう促しただけで、すべての国で禁止したわけではありません。
3. A 第1段落 Others point out that the calendar and many customs came from China, and they worry that dropping the word Chinese hides that history. が根拠です。2～4の理由は本文に書かれていません。
4. C 第2段落の最後 One decision used a shared name, while the other honored a single nation's tradition. から、国際機関の対応が一つにまとまっていないと推測できます。1は国連が Lunar New Year を使っているので誤り。2と4は本文に根拠がありません。
5. B step in は「(問題などに) かかわる、乗り出す」。続く文で国連やユネスコが実際に決定をしているので、「かかわってきた」の意味になります。1「立ち去った」、4「だまっていた」は逆、3「まちがえた」は文脈に合いません。
6. C 最後の文 Perhaps the best answer is simply to ask people what they call their own New Year. から、それぞれの呼び方を尊重しようという提案が読み取れます。1と4は一つの名前に決めることになり逆。2は「食べ物と花火だけの話ではない」という本文と合いません。

発展セット C2 : Vocabulary

1-h (version=版、(少しがう) 形) 2-a (term=用語、呼び名) 3-b (community= (同じ背景をもつ人々の) 集団、地域社会) 4-c (campaign=運動をする、働きかける) 5-d (encourage=促す、すすめる) 6-e (intangible=形のない、無形の) 7-f (heritage=遺産、受けつがれてきた文化) 8-g (honor=たたえる、敬意を表す)

Paraphrase (例)

1. About ten years ago, some politicians in the United States started saying Lunar New Year so that Korean, Vietnamese, and Mongolian people would feel included.
2. The UN chose a name that many countries share, but UNESCO recognized the tradition of one country, China.
3. Maybe we should just ask each group of people and use the name they use for their own New Year.

Summary (例)

The festival has often been called Chinese New Year, but Koreans, Vietnamese, and Mongolians celebrate their own versions, so some people prefer Lunar New Year. Others worry this hides the festival's Chinese roots. The UN and UNESCO also made different choices. The writer suggests asking people what they call their own New Year.

Advanced Reading 全訳

1 西洋の多くの人にとって、このお祭りは長いあいだ、ただ「チャイニーズ・ニューイヤー」として知られてきました。しかし韓国、ベトナム、モンゴルの人々も、それぞれ別の料理やあいさつ、十二支の動物さえちがう、自分たちの新年を祝っています。2010年代半ばから、アメリカでは一部の政治家が、こうした人々もふくめるために「ルナー・ニューイヤー」という言葉を選ぶようになりました。2019年には、韓国の市民団体が、海外のウェブサイトや団体に古い呼び名を改めるよう求める運動まで行いました。これに対し、暦や多くの習慣は中国から来たものであり、「チャイニーズ」という言葉ははずすとその歴史が見えなくなる、と心配する人もいます。

2 国際機関もこの問題にかかわってきました。2023年12月、国連総会は旧正月を移動祝日とすることを決め、その日には会議を避けるよう各部署に求めました。その1年後、ユネスコは中国の春節の習わしを無形文化遺産のリストに加えました。一方の決定は共通の名前を使い、もう一方は一つの国の伝統をたたえたのです。

3 この論争は、祝日が決して料理や花火だけの話ではないことを示しています。その名前は、だれがふくまれるのか、だれの歴史が記憶されるのか、そして隣り合う国どうしがおたがいをどう見ているのかを物語っているのです。いちばんよい答えは、その人たちが自分の新年を何と呼んでいるのか、ただ聞いてみることもなかもしれません。